

# 令和2年松戸市一般会計補正予算（第6回）

～新型コロナウイルス第2波に備えた医療体制の充実～

市民の安心・安全を守るための取り組みを早急に実施するため、令和2年8月3日の臨時会において、次の事業を提案し、予算措置ができ次第、直ちに実行していきます。

日時：令和2年7月31日(金)

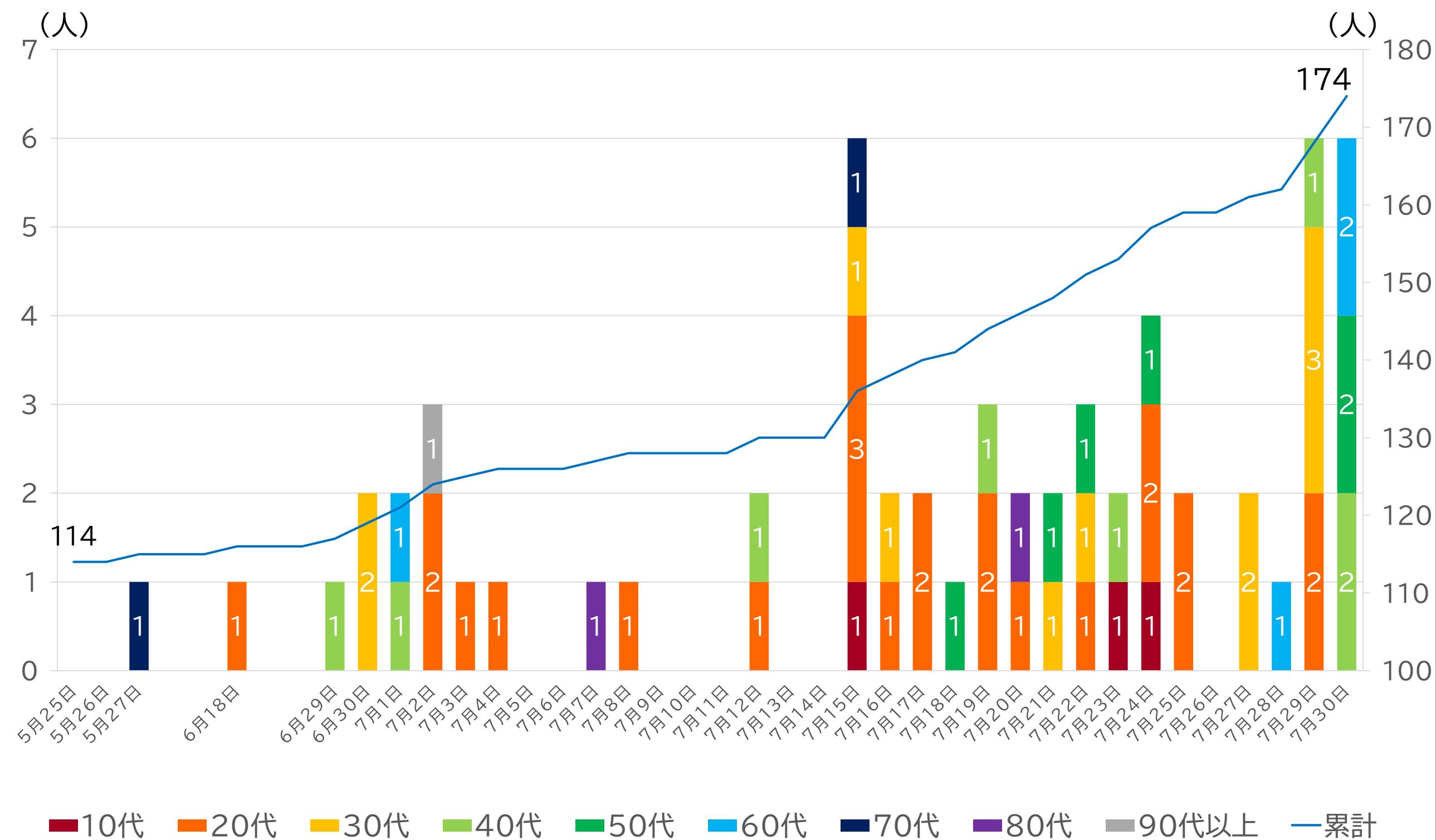
10時から

会場：議会棟3階特別委員会室

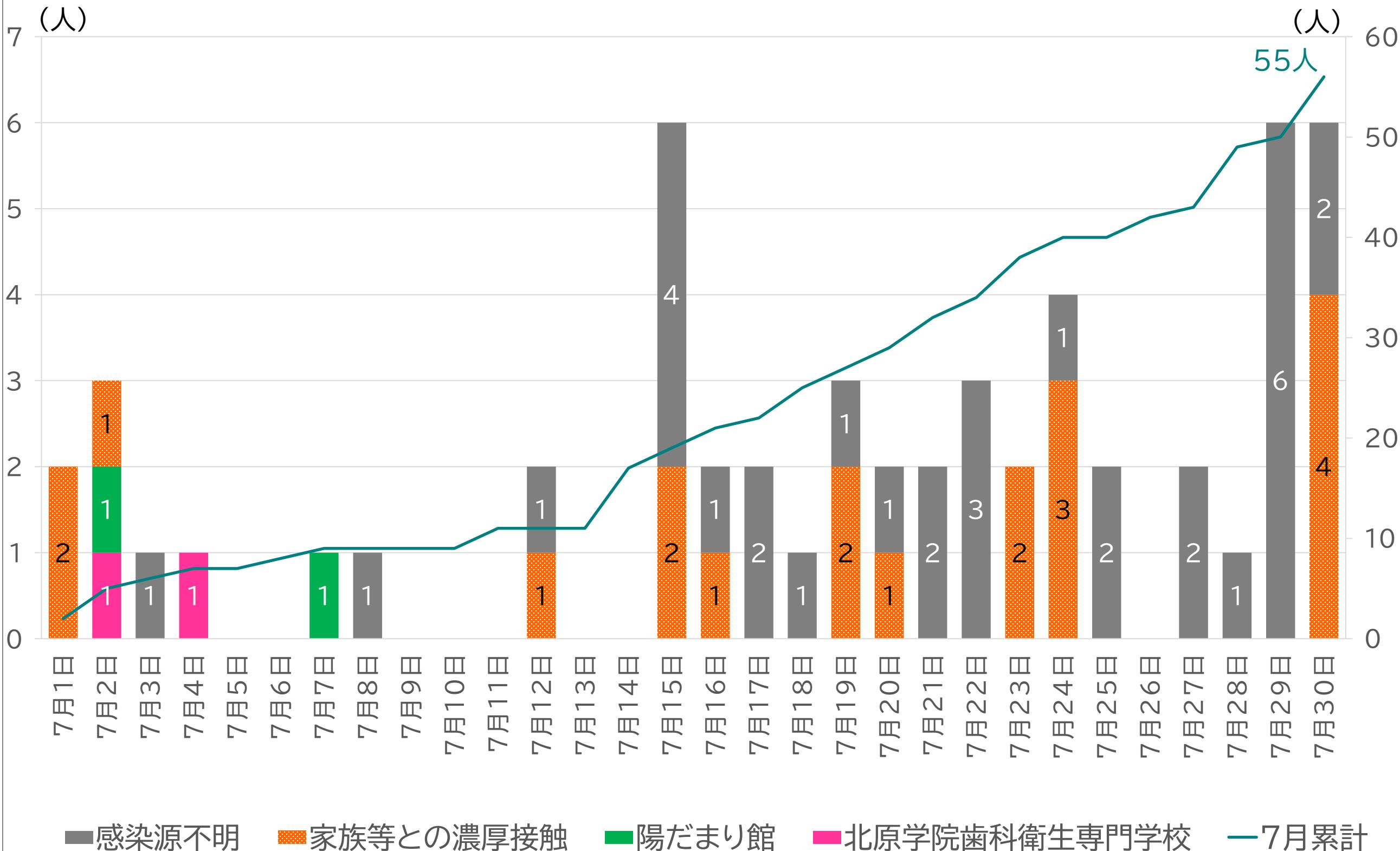
# 目次

1. **新型コロナウイルス市内感染者の発生状況と推移 … 1 ページ**
2. **令和2年度松戸市一般会計補正予算（第6回）案の概要 … 5 ページ**
3. **補正予算の主な内容（新型コロナウイルス感染症対策関連）**
  - (1) オンライン診療等導入事業… 7 ページ
  - (2) 高齢者等抗原検査事業… 8 ページ
  - (3) 救急搬送抗原検査事業… 9 ページ
  - (4) 介護施設等PCR検査事業… 10 ページ
  - (5) コロナウイルス検査機器導入支援… 11 ページ
  - (6) ドライブスルー検査会場への搬送支援事業… 12 ページ
  - (7) 新型コロナウイルス感染症患者受入協力助成… 13 ページ

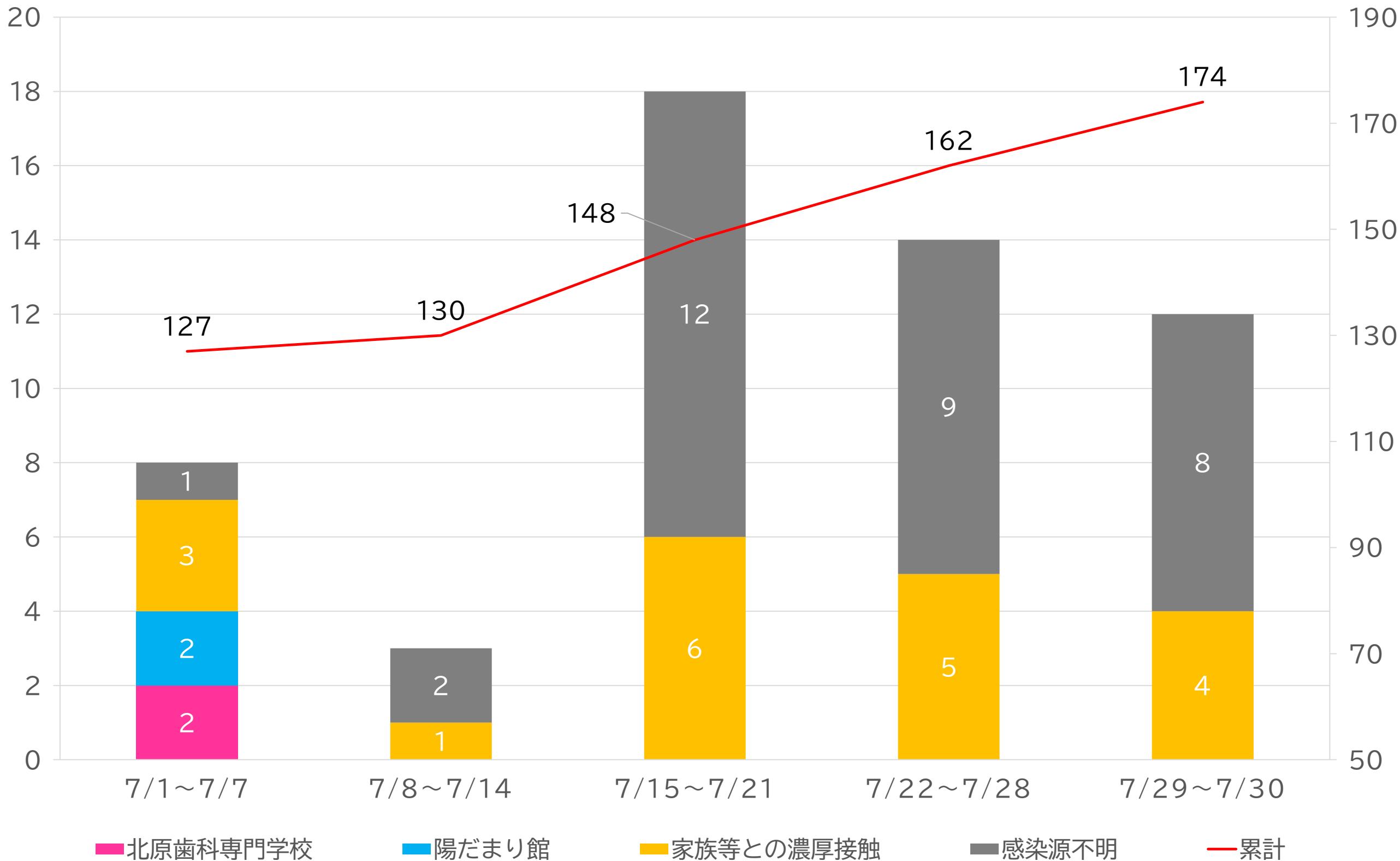
# 感染者の日別発生状況と推移(年齢別) (5月25日~7月30日)



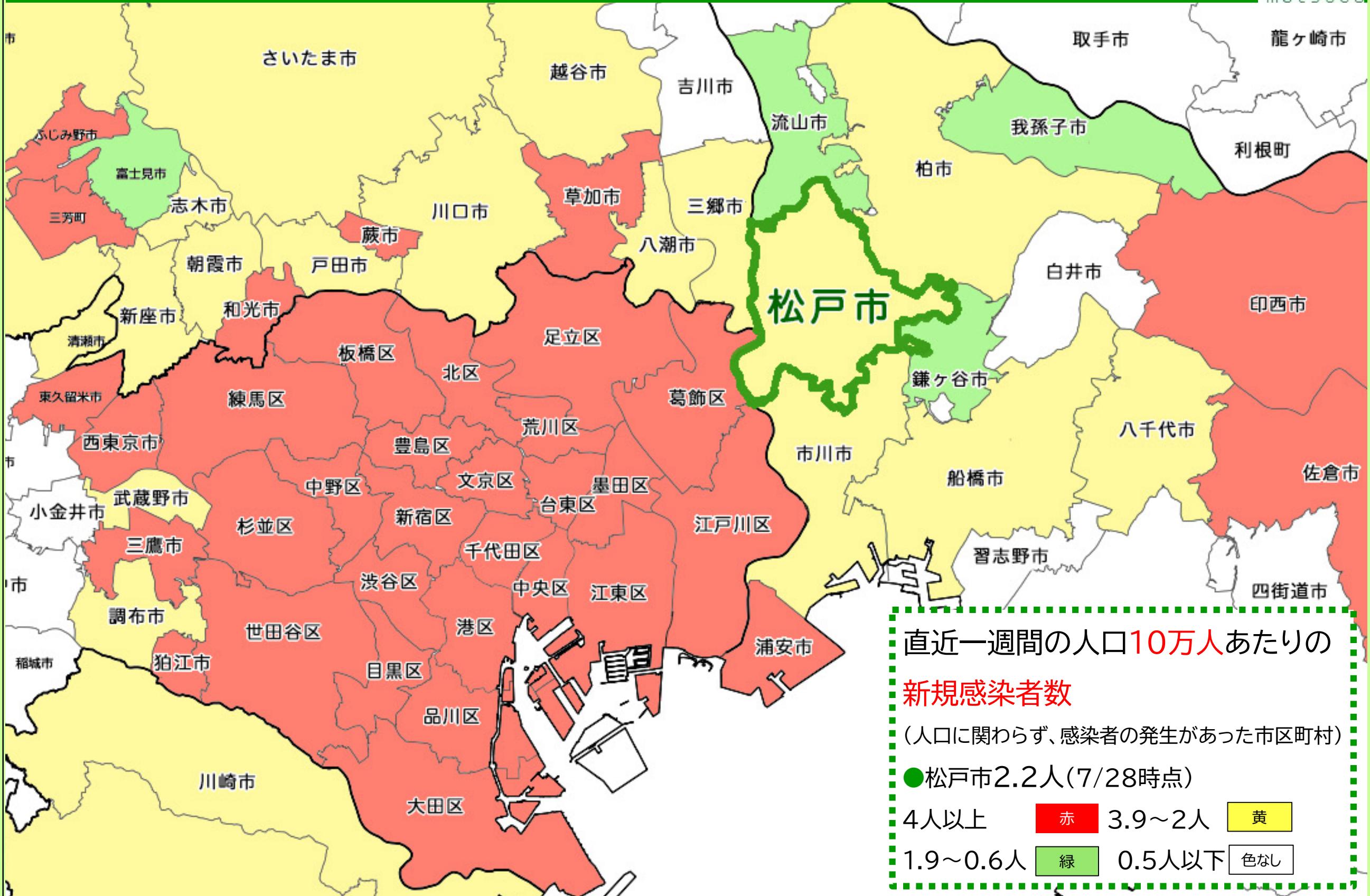
# 7月の感染者の日別発生状況と推移



# 7月の感染者の週別発生状況と推移



# 直近一週間(7/22~28)の新規感染者数の分布図



令和2年度 松戸市一般会計補正予算（第6回）案の概要  
【令和2年8月3日臨時会】

新型コロナウイルスの第2波の兆しが見られるなか、医療体制の充実を図り、市民の安全・安心を確保することが急務なことから、「診療体制の整備」「検査体制の拡充」「医療機関支援による病床確保」の3つを柱とした以下の事業を、臨時会に提案させていただくものです。

★ 歳出予算 4億8,875万円

【診療体制の整備】

(1) オンライン診療等導入事業 [3,000万円]

- ・ 市内の医療機関、調剤薬局がオンライン診療やオンライン面会を導入した場合にその費用を助成

【検査体制の拡充】

(2) 高齢者等抗原検査事業 [2億350万円]

- ・ 65歳以上の高齢者や高齢者施設等の従業員で感染リスクの不安を抱えている方に、抗原検査の費用を助成（5,000円/人×4万人）

(3) 救急搬送抗原検査事業 [1,800万円]

- ・ 発熱のある患者が救急搬送されてきた場合に抗原検査を実施した市内の2次救急病院に対しその費用を助成（6,000円×3,000人）

**(4) 介護施設等PCR検査事業** **[2,567万円]**

- ・ 行政検査によるPCR検査の対象とならなかった居住型の高齢者施設等の入居者等を対象に、PCR検査を実施（25,000円×100人×10施設）

**(5) コロナウイルス検査機器導入支援** **[5,000万円]**

- ・ 自動PCR検査装置又は抗原検査装置を導入した市内の医療機関に対し、購入費用を助成

**(6) ドライブスルー検査会場への搬送支援事業** **[558万円]**

- ・ PCR検査対象者で車による移動が出来ない方を対象に、飛沫循環抑制車両によりドライブスルー検査会場までの搬送を支援

**【医療機関支援による病床確保】**

**(7) 新型コロナウイルス感染症患者受入協力助成** **[1億5,600万円]**

- ・ 新型コロナウイルス感染症患者を受け入れた病院に対し、協力金を支給（一人当たり上限50万円）

**★ 歳入予算 4億8,875万円（財政調整基金繰入金）**

# オンライン診療等導入事業

地域医療課 ☎ 047-366-7771

- 予算額 3,000万円
- 目的 医療機関において、受診・薬剤の受け取り・入院者との面会等、直接対面せずに実施できる環境の整備を支援することで、医療機関のスタッフ及び受診者等の感染を防止します。
- 内容 市がオンライン診療・面会等の環境を整備した市内の医療機関に導入費用を補助します。
- 対象 市内の医療機関（病院、診療所、歯科診療所、調剤薬局）
- 実施期間 令和2年8月から
- 費用負担 市が導入費用（上限30万円）を補助 ※1医療機関につき1回まで

# 高齢者等抗原検査事業

地域医療課 ☎ 047-366-7771

- 予算額 2億350万円
- 目的 新型コロナウイルスの感染に不安を抱える無症状の高齢者等の不安感の軽減を図ると同時に、陽性者を早期に発見・対応することにより感染拡大を未然に防止します。
- 内容 対象者が実施期間内に医療機関で新型コロナウイルス感染症抗原検査を受検した場合、検査費用を補助します。**なお、抗原検査の公的助成は、全国的に類をみない事業です。**
- 対象 65歳以上の市内在住者及び高齢者施設等従事者 ※希望者のみ
- 実施期間 令和2年8月～令和2年12月
- 検査場所 新型コロナウイルス感染症抗原検査を実施している市内医療機関
- 費用負担 市が検査費用（5,000円を上限とする。）を補助 ※1名につき1回まで

# 救急搬送抗原検査事業

地域医療課 ☎ 047-366-7771

- 予算額 1,800万円（6,000円×3,000人）
- 目的 発熱や呼吸器に症状のある救急搬送患者を、抗原検査キット等を活用することによって、感染状況を迅速に判定し、患者受入の円滑化を図ります。
- 内容 二次救急病院が患者受入の際に抗原検査等を実施した場合、検査費用を補助します。病院からは有効な施策であり、事業が創設・開始された場合には活用したい旨の意向が示されています。
- 対象 市内の二次救急病院（7所）
- 実施期間 令和2年8月～令和3年3月
- 費用負担 市が検査費用（1件につき6,000円）を補助



富士レビオ 提供

参考) 抗原検査キット  
「エスプライン®SARS-COV-2」  
富士レビオ社製（厚生労働省承認済）

# 介護施設等PCR検査事業

地域医療課 ☎ 047-366-7771

- **予算額** 2,567万円
- **目的** 介護施設等における新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止、施設利用者及び職員の不安感の解消並びに施設運営の支援を図ります。
- **内容** 介護施設等で3人以上の感染が発生した際に、無症状のため行政検査及び保険診療の対象とならなかった施設の利用者及び職員の方（希望者）のPCR検査費用を全額市が負担します。
- **対象** 3人以上の感染が発生した介護施設等の利用者及び職員のうち、無症状のため行政検査及び保険診療の対象とならなかった者
- **実施期間** 令和2年8月から～令和3年3月
- **検査場所** 施設内で検体を採取し、市が指定する検査機関にて検査を実施する。
- **費用負担** 市が検査費用（無症状者のため自費診療）分を負担する。

# コロナウイルス検査機器導入支援

地域医療課 ☎ 047-366-7771

- **予算額** 5,000万円
- **目的** 市内の医療機関に対し、検体の分析・判定までを行う検査機器の導入を支援することにより、検査可能件数の拡大を図り、市民の検査需要に対応します。
- **内容** 市内の医療機関がコロナウイルスの検査に使用する検査機器を購入した場合、購入費用の補助をします。医療機関からは、事業が創設・開始された場合には活用したい旨の意向が示されています。
- **対象** 市内の医療機関
- **実施期間** 令和2年8月から～令和3年3月
- **費用負担** 市が購入費用(上限1,200万円の7割)を補助 ※1施設につき1回まで

# ドライブスルー検査会場への搬送支援事業

健康福祉政策課 ☎ 047-704-0055

- 予算額 558万円
- 目的・内容 PCR検査が必要な方で、自動車を保有していない等の理由により、ドライブスルー検査を利用できない方がいる状況を踏まえ、飛沫循環抑制車両を使って検査会場までの搬送を支援します。
- 対象
  - ・ 検査対象者のうち、自動車を保有していない・運転ができない等の理由により、松戸市PCR検査センターで行うドライブスルー検査（毎週水曜、木曜、日曜に実施）が受けられない者
  - ・ 1日1件（予約順）
- 実施期間 令和2年8月から（予定）
- 実施方法
  - ・ 飛沫循環抑制車両をリースし、車両運行は搬送事業者へ委託
  - ・ 市（健康福祉政策課）が、車両の予約受付や検査対象者、乗車場所等を調整
  - ・ 調整内容を搬送事業者へ提供 → 検査対象者を搬送（乗降場所⇔検査会場）



飛沫循環抑制車両

# 新型コロナウイルス感染症患者受入協力助成

健康福祉政策課 ☎ 047-704-0055

- **予算額** 1億5,600万円
- **目的・内容** 新型コロナウイルス感染症に感染した入院患者の受入れ体制を確保するため、新型コロナウイルス感染症患者の入院受入れをした市内の医療機関に対し、協力金を支給します。
- **対象** 新型コロナウイルス感染症患者を入院受け入れした市内医療機関
- **支給額**
  - ・重症者（ECMO、人工呼吸器等使用者）
  - ・中等症者（酸素吸入器等使用者）
  - ・その他軽症及び無症状患者
  - ※1人当たり上限50万円
- **対象期間** 令和2年4月1日～令和3年3月31日